

別紙様式第2－1号

さつまいも増産対策事業 実施（変更）計画書

～記載例～

事業実施主体名	〇〇農業協同組合
市 町 村 名	〇〇市
作 成 年 月	令和7年5月

※健全苗・種いもの確保及び早植用苗の確保用

第1 事業の目的

〇〇市においては平成30年度に初めてサツマイモ基腐病の発生が確認されて以降、発生面積が拡大し、令和6年産は栽培面積の約18%にあたる〇haにおいて1株でも発生がみられたところである。

一方、早期植付け・早期掘取りにより被害が拡大する前に収穫したさつまいもは、被害が軽減されることから、当事業を活用して早期植え付けに対応した早植え用の苗生産に取り組む。

また、当センターでは、種いもから採苗した苗が約〇%を占めており、JA〇〇の蒸熱処理装置の利用により蒸熱処理した種いもの使用や育苗床の土壤消毒の実施により、健全苗供給に取り組むとともに、基腐病を早期に発見するため、当事業を活用して基腐病の検査を実施し、苗の健全性確保に努める。

第2 育苗施設の現状

1 育苗施設の面積・規格等

育苗施設名	育苗施設の面積	(内訳) 型式・棟数・面積
●●育苗センター	5,760 m ²	KPHN型5連1棟 900 m ² KPHN型3連9棟 4,860 m ²
合 計	5,760 m ²	

※育苗施設の設置箇所が異なる場合は、それぞれごとで記入する。

2 さつまいも苗の提供状況（令和6年産）

（単位：本）

区 分	茎頂培養からの苗	種いもからの苗	合 計
青果用	40,000	350,000	390,000
焼酎用	50,000	600,000	650,000
でん粉用	10,000	300,000	310,000
その他	—	—	—
合 計	100,000	1,250,000	1,350,000

※直近のさつまいも苗の提供状況を記入する。

第3 事業計画

1 健全苗・種いもの確保の取組

(1) 蒸熱処理（使用料●円/回×●回（〇〇トン））

(2) 肥料の購入（5,760 m²）

(3) 土壤消毒剤、農薬の購入（5,760 m²）

(4) 堆肥の散布（5,760 m²）

2 早植用苗の確保の取組

(1) 暖房機の設置

(2) トンネル資材の購入（5,760 m²）

※健全苗・種いもの確保及び早植用苗の確保用

第4 成果目標 (K P I)

現状（６年度）	健全苗の供給本数 135 万本，蒸熱処理による種いも処理量〇 t
目標（８年度）	健全苗の供給本数 145 万本，蒸熱処理による種いも処理量〇 t

※現状は、直近の状況を記入する。

第5 事業全体の実施スケジュール

区 分	令和7年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 健全苗 ・種いもの確保						↔ 土壌消毒, 堆肥散布	↔		↔ 肥料散布	↔ 殺菌剤	↔ 苗消毒	↔
2 早植用 苗の確保							↔ 蒸熱処理	↔			↔ 暖房機購入	↔ トンネル資材購入
実施体制												

※健全苗・種いもの確保及び早植用苗の確保用

第6 事業の内容等

事業内容	事業量	単 価 (円)	事業費 (円)	負 担 区 分 (円)		
				県 費	市町村費	その他
1 健全苗・種いもの確保 (1)蒸熱処理 (委託先：●●) (2)土壌消毒 ハスアトミ微粒剤 10kg (3)肥料 ●●肥料 (4)農薬 ベンレート水和剤 500g (5)堆肥 ●●堆肥	●ケース ●袋 ●袋 ●袋 ●トン	600 16,200 3,300 4,500 2,200	X,XXX X,XXX X,XXX X,XXX X,XXX	X,XXX X,XXX X,XXX X,XXX X,XXX	X,XXX X,XXX X,XXX X,XXX X,XXX	X,XXX X,XXX X,XXX X,XXX X,XXX
2 早植用苗の確保 (1)暖房機 (2)トンネル資材 (資材名)● ▲×▲×▲m	 ●本	 10,000	 X,XXX	 X,XXX	 X,XXX	 X,XXX
小 計						
消 費 税						
計						

<添付資料>

- (1) 定款・規約等，役員名簿，直近2期の貸借対照表及び損益計算書の写し
- (2) 施設・機械等の管理運営規程（案）
- (3) 機械等の規模決定根拠及び事業費積算基礎
- (4) 見積書，カタログ
- (5) 機械等格納庫の土地使用賃借契約，格納庫の図面及び導入する機械等の配置図
- (6) 事業実施位置図（5万分の1）
- (7) 消費税課税事業者届出書（写し）
- (8) その他参考となる資料